

「法テラスビジョン2035」を策定しました

法テラスが設立されて今年で20年になりました。節目の年を機に、「すべての人と司法を結ぶ架け橋」になるという使命を果たすため、「法テラスビジョン2035」を策定しました。これまでの歩みを振り返った上で、次の10年を見据えて、取り組むべき課題や、目指す姿を示したものです。

～法テラスビジョン2035～

全体テーマ：あなたと司法の架け橋

法を身近に、一人ひとりの安心を支えていきます

- ・トラブルを未然に防ぐことができるよう法的なものの見方や考え方を広げていく。
- ・必要な情報を提供することにより、一人ひとりが解決に向かって進めるようサポートしていく。

誰も取り残さないようなネットワークを築いていきます

- ・幅広い分野の関係機関と専門性の高いネットワークを構築・拡大し、ワンストップ型の支援を目指す。
- ・地域の困りごとや法的ニーズに積極的にアプローチしていく。
- ・災害時においても正しい情報や必要な支援が届く仕組みや体制を平時から整える。
- ・「支え手」を法の力で支える取組を進めていく。

もっと利用しやすく、もっと便利なサービスにしていきます

- ・すべての人にわかりやすく、利用しやすいサービスを届けていく。
- ・対面での対応の充実と、オンライン手続の拡大を目指す。
- ・進化するデジタル技術を活用したデータ分析を行うなどして、主体的に企画立案を行う。

すべての人に「あってよかった」を広げていきます

- ・社会からさらに理解され、信頼されるよう、業務や取組の重要性を発信する。
- ・職員が誇りをもって生き活きと働き、途切れることなくサービスを提供できる組織体制を維持・強化する。

理事長あいさつ



法テラスは設立以来、日々の業務に真摯に取り組んできました。このビジョンのもと、関係機関の皆さまとの連携をいっそう深め、役職員一同、不断の努力を重ねて参ります。

理事長 白石 史子



※職員からデザインを募り、役職員の投票により決定したビジョンロゴです。